# 部活動の地域連携や地域スポーツ・文化クラブ活動移行

## に向けた環境の一体的な整備

令和5年度補下予算額

15億円



## 方向性・目指す姿

- 地域の実情に応じた持続可能で多様なスポーツ・文化芸術環境を整備し、多様な体験機会を確保。
- ✓ 少子化の中でも、将来にわたり我が国の子供たちがスポーツ・文化芸術に継続して親しむことが できる機会を確保。学校の働き方改革を推進し、学校教育の質も向上。
- ✓ 自己実現、活力ある社会と絆の強い社会創り。部活動の意義の継承・発展、新しい価値の創出。
- ✓ 子供や大人、高齢者や障害者の参加・交流を推進する地域スポーツ・文化 芸術活動の中に部活動を取り込む。ウェルビーイングの実現、まちづくりの推進。
- ✓ 「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる。」という意識の下、地域 の実情に応じスポーツ・文化芸術活動の最適化を図り、体験格差を解消。

## 事業内容

休日の部活動の段階的な地域移行と地域スポーツ・文化芸術環境の一体的な整備に向け、**地域スポーツ・文化芸術環境の整備に先導的に取り組む地域を重点地域として指定**し、**政策** 課題への対応を早急に推進するとともに、新たに実証事業が可能となった地方公共団体において、実証事業を実施する。また、課題の整理・検証、地域クラブ活動のモデル・プロセスの分析、 地域クラブ活動の整備促進等を行う。

## (1) 重点地域における政策課題への対応

地域スポーツ・文化芸術環境の整備に先導的に取り組む都道府県を重点地域として指定し、政策課題 に取り組むことで、**早急に政策課題の解決策を確立**する。

### 主な政策課題

- 多様なスポーツ・文化芸術体験の機会の提供
- 高校との連携やジュニアからシニアまでの多世代での取組
- スクールバスの活用や地域公共交通との連携
- 不登校や障害のある子供たちの地域の学びの場としての
- トレーナーの活用を含めた安全確保の体制づくり
- ✓ 体育・スポーツ・文化芸術系の大学生、パラアスリ - ト等を含むアスリート・アーティスト人材等の活用
- ✓ 学校体育・教育施設の拠点化や社会体育・教育 施設との一体化などによる地域スポーツ・文化芸術 の活動拠点づくり
- ✓ 企業版ふるさと納税等を含む民間資金の活用等

## (3)課題の整理・検証、地域クラブ活動のモデル・プロセスの分析、地域クラブ活動の整備促進等

- 事業成果の普及方策、地域クラブ活動の整備の進展に伴う新たな課題の整理・解決策の検討
- 運営形態の類型や競技・分野ごとの地域クラブ活動のモデル・プロセス、組織マネジメント等の分析・検証
- 単一自治体での対応が困難な場合の地域クラブ活動の整備促進方策の検討 等



## (2)地域クラブ活動への移行に向けた実証 ※取組例

各都道府県・市区町村の地域スポーツ・文化芸術活動の推進体制等の下で、コーディネーターの配置を含む運営 団体・実施主体等の体制整備、指導者の確保、参加費用負担への支援等に関する実証事業について、新たに実 施が可能となった市区町村において実施し、国において事業成果の普及に努めるとともに、全国的な取組を推進する。

## 体制整備

- 関係団体・市区町村等との連絡調整
- ・コーディネーターの配置、地域学校協働活 動推進員等との連携の在り方
- 運営団体・実施主体の体制整備や質の 確保

## 人材の発掘・マッチング・配置

## 指導者の質の 保障・量の確保

- · 研修、資格取得促進
- ・平日・休日の一貫指導
- ・ICTの有効活用

## 関係団体・分野との連携強化

- ・スポーツ協会、競技団体、文化芸術 団体、大学、企業等
- ・スポーツ推進委員、地域おこし 協力隊
- ・まちづくり・地域公共交通

## 学校施設の 活用等

費用負担の在り方

参加費用負担



### 重点地域 スキーム 都道府県 市区町村 スポーツ庁・文化庁 運営団体A 会議体 ● 決定 ● 実施 (市区町村運営型) ①実証事業を実施 実証事業の実施 する市区町村 ● 決定 ● 実施 運営団体B 推進会議、政策課題 ②取り組む政策 (地域スポーツ・文化芸術団体 に関するWGの開催 ①重点地域の選定 課題のテーマ 等運営型) 実証事業の実施 基準・選定手続き 市区町村への専門家 ③地域スポーツ・文 ● 実施 重点地域の進捗 の派遣 ②重点地域において 化芸術環境の 取り組むべき政策 整備に先導的に 実証事業の実施 アンケート等の調査・ 課題等 取り組む市区町 ・成果の普及等 分析 調整会議の開催 村を選定 ・ワークショップの開催 ③会議体において、 事例レポートの作成 政策課題に対応する地域 重点地域を決定 クラブ活動の実施 ・シンポジウム、 等 ※会議の運営等は民間に委託 成果報告会の開催 NEW 市区町村 都道府県 ● 実施 ● 実施 ● 決定 実証事業の実施 ①実証事業を実施 実証事業の実施 する市区町村

## 面的·広域的 な取組

- ・地域クラブ活動の拡大
- 市区町村等を超えた取組
- 内容の充実
- 複数種目、シーズン制
- 体験型キャンプ
- ・レクリエーション的活動





※ 平日・休日の一貫指導や市区町村を超えた取組など、地域の実情に応じた最適化・体験格差の解消を図る意欲的な取組を充実。

## インパクト(国民・社会への影響)

休日の部活動の段階的な地域移行と地域スポーツ・文化芸術環境の一体的な整備に向けた取り組みを行うことで、子供たちのスポーツ・文化芸術活動の最適化による体験格 差の解消に寄与する。

\* 本資料における「スポーツ」には障害者スポーツを、「文化芸術」には、障害者芸術を含む。